

◎令和7年度（61回生）の進路状況について（12月25日現在）

年内の合格発表が終わりましたので、今年度（61回生）の進路概況をお知らせします。

○公務員合格者急増

特筆すべき点は公務員合格者が例年以上に多かった点です。延べ合格者は22名（進路決定者12名）になりました。国家公務員（一般職事務）、税務、刑務官、東京消防庁、十和田市消防職、函館市消防職、外ヶ浜町役場職員などが例年にはない合格先になっています。合格者は2年生の時から東京アカデミーに通い、学校の勉学や課外活動と両立しながら頑張っていました。進路部で企画した公務員対象者への個別説明会にも意欲的に参加し、外部講師からも説明会に参加する姿勢に対する評価が高かった生徒達でした。早い時期から懸命に準備してきた成果が得られたのだと思います。



写真は自衛隊の説明会と模擬面接指導の様子です

○3年連続国公立大学合格者30名突破

国公立大学の年内入試（総合型選抜、学校推薦型選抜）での合格者が30名になりました。内訳は青森公立大学（20名）、青森県立保健大学（6名）、弘前大学（4名）となっています。12月末時点での30名の合格者は例年にはない成果でした。日頃の学業、部活動や課外活動に対する努力、早めの志望先の確定が功を奏したのはもちろんですが、プラスアルファして他の生徒より早い時期から、面談、志望理由書の作成、小論文指導や面接指導を頑張った結果だったと感じています。特に個別に指導担当者を割り振りしている志望理由書に対する指導や小論文、面接指導が効果的であったと感じています。

○その他の進路先

私立大学41名・・・運動部での実績が評価された生徒が複数名いました

短期大学16名、専修・各種学校54名、県内一般就職21名、県外一般就職3名

詳細な進路先一覧はPTA新聞や次年度の進路のしおりでご覧ください。また、進路未決定者が50名程度です。これから的一般受験に向けて冬期講習、家庭学習で追い込みの時期に入っています。体調管理に留意しながら頑張って合格を掴み取って欲しいです。

◎1・2学年合同進路ガイダンスの開催（12/16）について



No.	分 野	担 当	講義タイトル
1	教育学	北海道教育大学	学校教育と音楽文化
2	幼児教育・保育	青森中央短期大学	絵本の魅力に触れよう！
3	経営学・経済学	東北学院大学	会計と会計専門職について
4	国際・観光	札幌国際大学	国際から観る観光・観光から観る国際
5	文学・語学	弘前大学 人文社会科学部	フランスの詩を読む、聞く、味わう ——ギヨーム・アポリネールの「ミラボー橋」——
6	心理学	八戸学院大学 八戸学院大学短期大学部	心理学概説・模擬体験
7	看護	弘前学院大学	子どもの状態把握 -成長・発達をふまえた観察-
8	作業療法	東北福祉大学	作業療法のことを知ろう あなたの作業を見つめてみよう
9	救急救命	弘前医療福祉大学短期大学部	心肺蘇生って何？
10	管理栄養学	青森県立保健大学	対象者の健康・栄養課題に合う食事とは？ - 事例を通して考えてみよう
11	理工学	東北学院大学	魅惑のコンクリート
12	情報システム	S.K.K.情報ビジネス専門学校	Scratch で学ぶプログラミング体験（仮）
13	デザイン	仙台デザイン＆テクノロジー専門学校	コラージュでオリジナルのポストカードを作ろう！
14	福祉	八戸学院大学 八戸学院大学短期大学部	社会福祉士（ソーシャルワーカー）の役割と仕事 - 個々の価値観に気づいてみよう -
15	理美容	青森県ビューティー & メディカル専門学校	プロ仕様の道具を使ってカットを体験しよう！ アレンジ無限！ヘアアレンジの基本を学ぼう！
16	スポーツトレーナー	盛岡情報 IT クリエイター専門学校 大原ビジネス公務員専門学校盛岡校	トレーニング方法を学ぼう
17	公務員	仙台総合ビジネス公務員専門学校	公務員試験について知ろう
18	民間企業就職 (フューチャートーク)	株式会社フジモーターズ, zip 株式会社, 紅屋商事株式会社	「民間企業によるパネルディスカッション」

12月16日(火)の5・6校時に合同進路ガイダンスを実施しました。1・2年生の全生徒を対象に以下の講座一覧にある各大学、短大、専門学校から講師を招き、模擬授業をしていただきました。講座によっては座学だけでなく、より実践的な実技を交えた内容のものもありました。生徒は事前に希望した講座を受講し、各分野に対する理解を深め、より興味を増したことだと思います。今回ご協力して頂いた各関係者の皆様、お忙しい中、本校にご協力いただき本当にありがとうございました。

○生徒の感想

- ・一番気になっていた理工学の話を聞いて、とても面白いと感じた。コンクリートの事を詳しく知りたいと思った。経営経済の話は複雑だということを一番に感じた。経営の究極を目指すのが理想だが、現実ではそれがとても難しいらしい。
- ・5校時の「学校教育と音楽文化」の講座を聞いて、音楽の教育が作られる流れや大学における研究とは何かがわかった。6校時の福祉の講座を聞いて、福祉には3つの国家資格があるということがわかった。また、社会福祉はその人自身が人生の困難を克服できるように支援しているこということがわかった。
- ・もう高校2年生の後半で、改めて進路について触ると少し焦りと不安を感じました。ですが、今回の進路ガイダンスを通し、私がやりたいことの系統はハッキリ定まったと思います。そこから何を学びたいのか、そのためには何をしたら良いのか、もう受験生になるという自覚を持って真剣に考えていきたいと思います。
- ・今まで知らなかったことを知ることができたし、知っていたことでも、そのことについてもっと詳しく知ることができました。自分の周りには困っている人がたくさんいると思うと、その人のためになることをして、いつか喜ばせられるようになりたいなと思いました。
- ・こういった講師が足を運んできてくれる講座はネットの情報だけではわからないようなものを学ぶことができて、大切な場だと思いました。今日学んだことを生かして将来に繋げたいです。
- ・看護について新しい知識を身に付けることができたし、それに対してもっと知りたいと思うきっかけになりました。管理栄養では、私の志望校青森県立保健大学から講師が来てくださり、とても楽しく活動することができました。高校生活の中でもっと色々な人を見ていきたいです。
- ・大学での自分が思う学業とはちょっと違う、デザインでは思っていたよりも楽しかったですが、自分の趣味だけで留めておきたいなと思いました。プログラミングの体験は楽しいのですが、授業では自由に考えて描かなくてはいけないのが、思っていたよりも難しいのだと思いました。
- ・観光業はコミュニケーションと語学、体力が必要なんだと分かりました。夢を叶えるために語学を学びたいと思いました。観光系のお仕事は楽しむことが大事だと思いました。卒業したらどうしたいのか、何を学びたいのか、それを見つけることが将来に繋がっていると思います。

進路部から

できるだけ早い時期に進路の方向性を決めるることは重要だと思います。しかし、それ以上に大切なことは、社会情勢という大きな問題だけでなく、自分の身近にある周囲の状況や起こっている現象に興味関心を持つことが大切なのではないでしょうか？また、様々な体験や色々な人の経験談に耳を傾けることが大切なのではないでしょうか？その上で疑問を多く持つことが重要だと思います。その姿勢は進路の方向性を決める上で大きく役立つはずです。